

平成26年3月期  
第2四半期決算説明資料

スルガ銀行株式会社

## 【 目 次 】

I 平成26年3月期第2四半期決算の概要			
1. 損益の状況	単	.....	1
2. 主要勘定の状況	単	.....	3
3. 経営指標の状況	単	.....	5
4. 自己資本の状況	単	.....	6
5. 有価証券の評価差額の状況	単	.....	7
6. 平成26年3月期の業績予想	単・連		
7. 資産の状況	単	.....	8
8. 与信費用の状況	単	.....	9
9. 配当の状況	単	.....	10
II 平成26年3月期第2四半期決算の状況			
1. 損益状況	単	.....	11
	連	.....	12
2. 業務純益	単		
3. 利ざや	単	.....	13
4. 有価証券関係損益	単		
5. 自己資本比率	単・連	.....	14
6. ROE	単		
III 貸出金等の状況			
資産内容の開示における各種基準の比較	単	.....	15
1. リスク管理債権の状況	単・連	.....	16
2. リスク管理債権に対する引当率	単・連	.....	17
3. 貸倒引当金等の状況	単・連		
4. 金融再生法開示債権	単		
5. 金融再生法開示債権の保全状況	単		
6. 業種別貸出状況等			
①業種別貸出金	単	.....	18
②業種別リスク管理債権	単		
③個人ローン残高	単	.....	19
④中小企業等貸出比率	単		
7. 国別貸出状況等			
①特定海外債権残高	単		
②アジア向け貸出金	単		
8. 預金、貸出金の残高	単		
9. 店舗数	単		
IV 時価のある有価証券の評価差額			
1. 評価差額	単・連	.....	20
V 退職給付関連			
1. 退職給付費用に関する事項	単・連	.....	21

(注)表中の増減比較値は、表上の計数(単位:百万円、%)で比較した値です。

## I. 平成26年3月期第2四半期決算の概要

## 1. 損益の状況【単体】

(単位：百万円)

	25年9月期		24年9月期
		24年9月期比	
業務粗利益	44,685	3,636	41,049
資金利益	45,343	3,628	41,715
役務取引等利益	△396	469	△865
その他業務利益(注1)	51	15	36
コア業務粗利益	44,999	4,113	40,886
経費 △	21,061	△98	21,159
コア業務純益(注2)	23,938	4,212	19,726
国債等債券損益	△313	△475	162
一般貸倒引当金繰入額 △(注3)	—	537	△537
業務純益	23,624	3,197	20,427
不良債権処理額 △	2,458	△1,392	3,850
貸倒引当金戻入益(注3)	927	927	—
償却債権取立益	330	△76	406
株式等損益	44	355	△311
経常利益	22,094	5,975	16,119
固定資産処分損益	△52	0	△52
中間純利益	13,824	3,871	9,953
与信費用	1,530	△1,782	3,312
実質与信費用(注4)	1,200	△1,705	2,905

(注1) 除く国債等債券損益

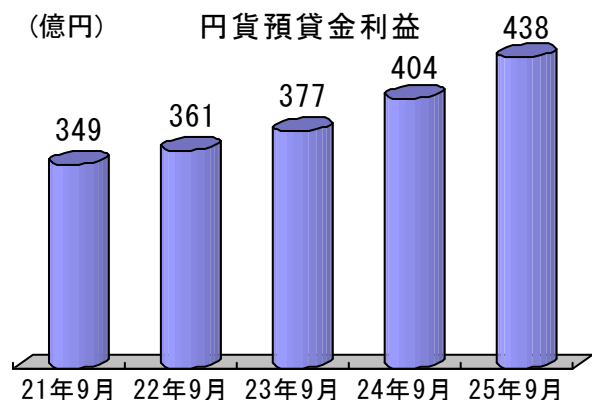
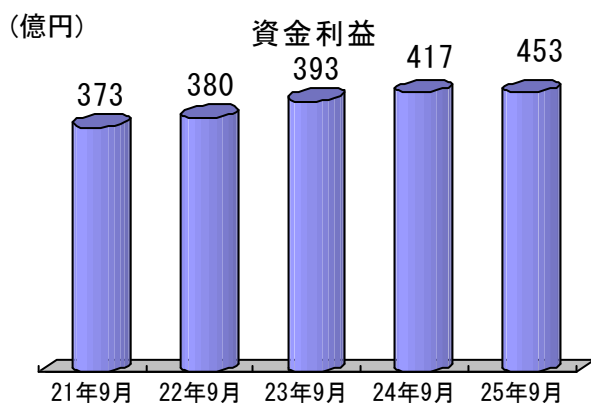
(注2) コア業務純益=業務純益+一般貸倒引当金繰入額-国債等債券損益

(注3) 25年9月期において、一般貸倒引当金の取崩額が個別貸倒引当金繰入額を上回り、貸倒引当金が取崩超過となりましたので、取崩超過額を貸倒引当金戻入益に計上しております。

(注4) 実質与信費用=与信費用(一般貸倒引当金繰入額+不良債権処理額-貸倒引当金戻入益)-償却債権取立益

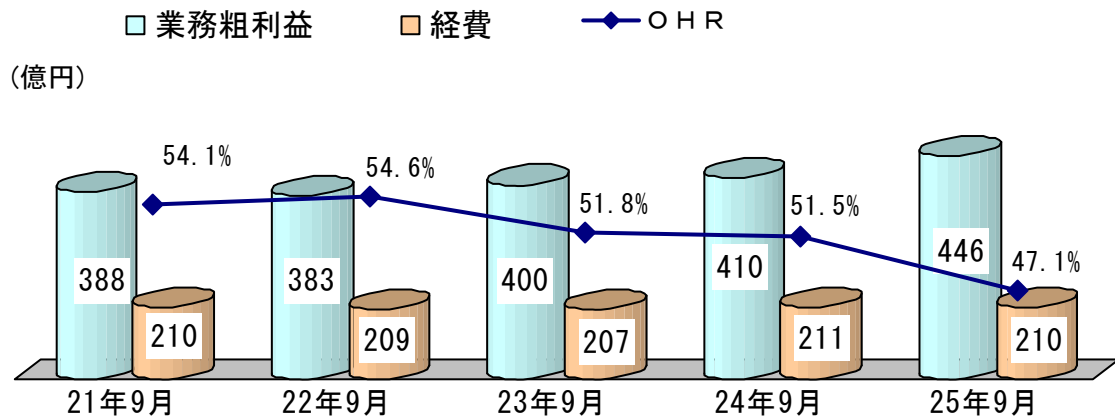
(1) 業務粗利益： 446億円(最高益を更新)

- ・ 資金利益は、貸出金利息の増加が寄与し、前年同期比36億円増加。  
円貨預貸金利益は、前年同期比34億円増加。
- ・ コア業務粗利益は、資金利益の増加(36億円)を主因に前年同期比41億円増加。
- ・ 業務粗利益は、前年同期比36億円増加。



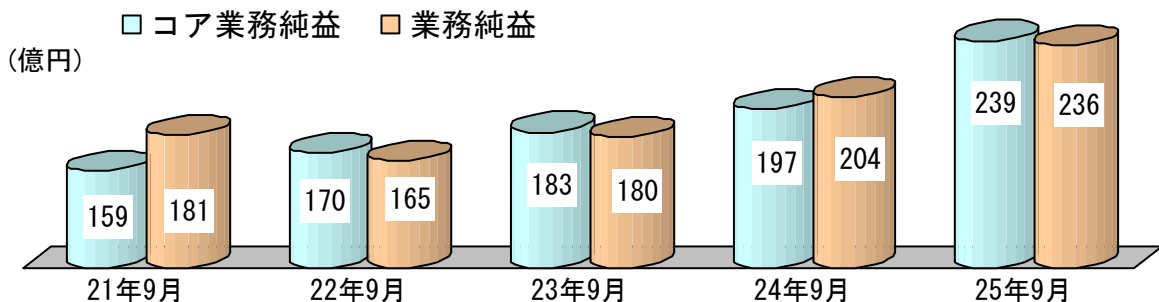
## (2) 経費 : OHR 47.1%

- ・経費は、前年同期比98百万円の減少。
- ・OHRは、業務粗利益の増加(36億円)により前年同期比4.4%改善し、47.1%。  
( $OHR(\%) = \text{経費} \div \text{業務粗利益} \times 100$ )



## (3) コア業務純益 : 239億円・業務純益 : 236億円 (ともに最高益を更新)

- ・コア業務純益は、資金利益の増加(36億円)により、前年同期比42億円増加。
- ・業務純益は、一般貸倒引当金取崩額の減少※などにより、前年同期比32億円増加。
- ※ (当中間期は一般貸倒引当金の取崩額と個別貸倒引当金の繰入額の合計が取崩超過となったため、取崩超過額を臨時収益へ計上)



## (4) 経常利益 : 220億円 (最高益を更新)

- ・経常利益は、業務純益の増加(32億円)や不良債権処理額の減少(13億円)等により、前年同期比59億円増加。

## (5) 中間純利益 : 138億円 (最高益を更新)

- ・中間純利益は、経常利益の増加(59億円)により、前年同期比38億円増加。

## (6) 実質与信費用 : 12億円

- ・与信費用は、一般貸倒引当金繰入額の減少や、不良債権処理額の減少により、前年同期比17億円の減少。
- ・実質与信費用は、与信費用(15億円)から償却債権取立益(3億円)を控除した12億円。

2. 主要勘定の状況【単体】

(1) 貸出金

- ・貸出金期末残高は、個人ローンの増加を主因に、前年同期末比1, 395億円(5.2%)増加。
- ・個人ローンは、住宅購入マインドの高まりなど、市場環境が回復基調となる中、上期に1,763億円実行し、期末残高は前年同期末比1,568億円の増加。
- ・貸出金利回り(国内)は、前年同期比0.04%上昇し、3.35%。
- ・住宅ローン、フリーローン等の個人ローンの延滞率・毀損率は低い水準を維持。

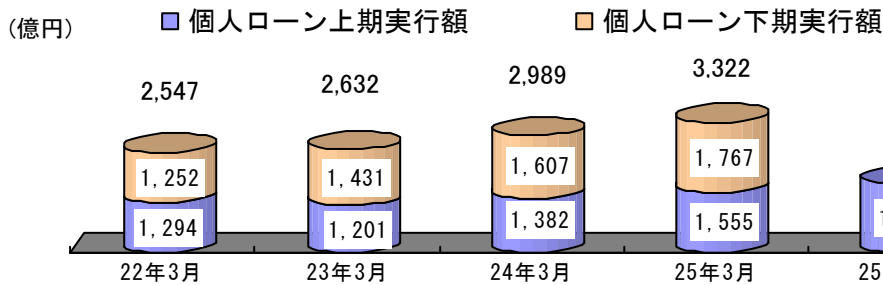
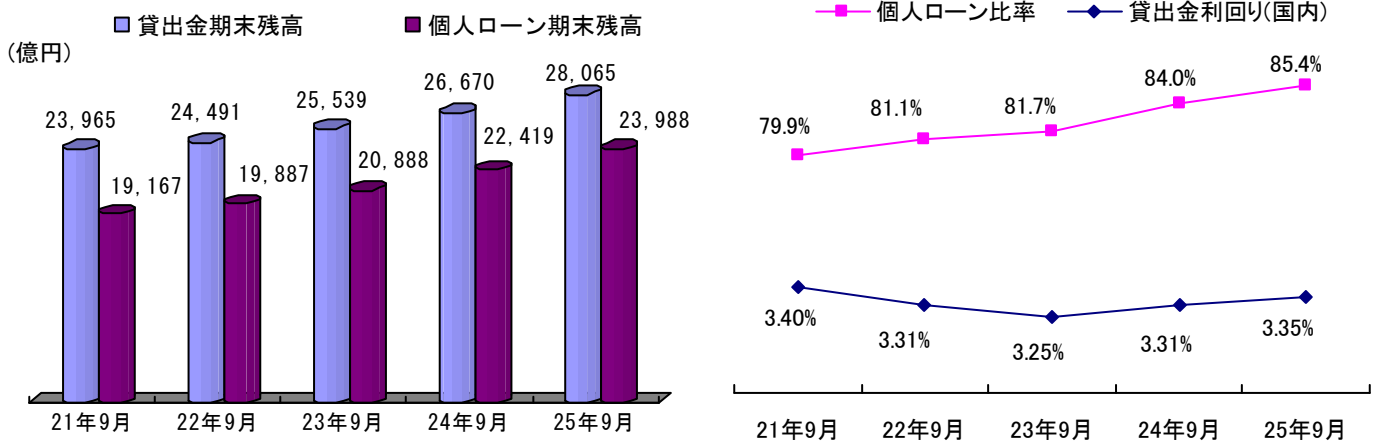
(単位：百万円)

	25年9月		25年3月	24年9月
	25年3月比	24年9月比		
貸出金(期末残高)	2,806,589	51,194	139,574	2,755,395
うち個人ローン	2,398,876	71,547	156,880	2,241,996
うち住宅ローン	1,942,062	18,392	55,641	1,923,670
貸出金(期中平均残高)	2,719,196	101,188	132,380	2,618,008
預貸率(末残ベース)	78.5%	0.2%	△1.6%	78.3%
預貸率(平残ベース)	77.2%	△1.9%	△2.3%	79.1%

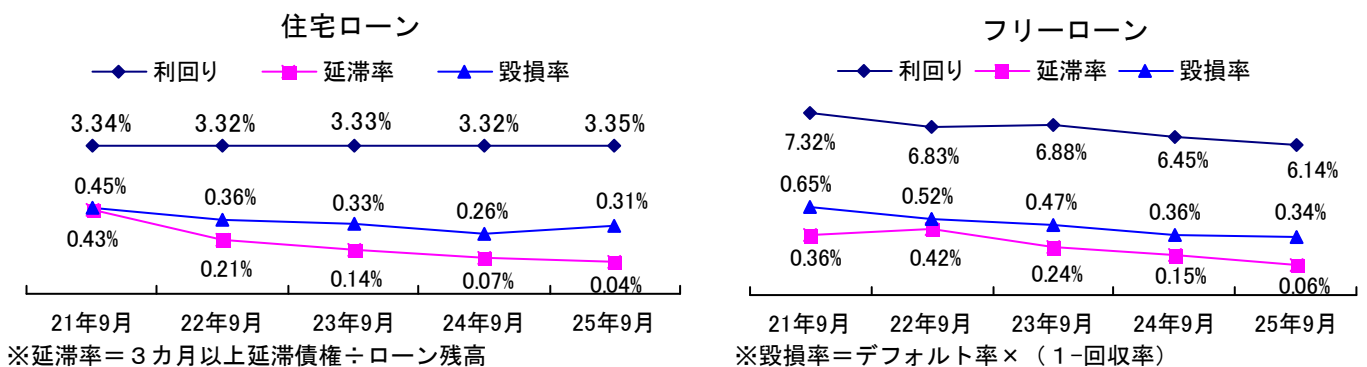
(参考)

(単位：億円)

ゆうちょ銀行代理事業 取扱い分	25年9月期		24年9月期
	24年9月期比		
住宅ローン実行額(期中累計)	121	26	95



個人ローンの延滞率・毀損率の状況



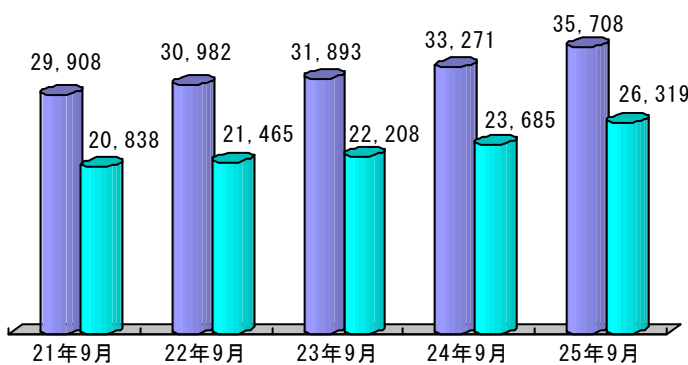
## (2) 預金

- ・預金期末残高は、前年同期末比2,436億円(7.3%)増加。
- ・個人預金期末残高は、堅調に推移し、前年同期末比2,634億円(11.1%)増加。
- ・預金利回り(国内)は、前年同期比0.01%上昇し0.09%。

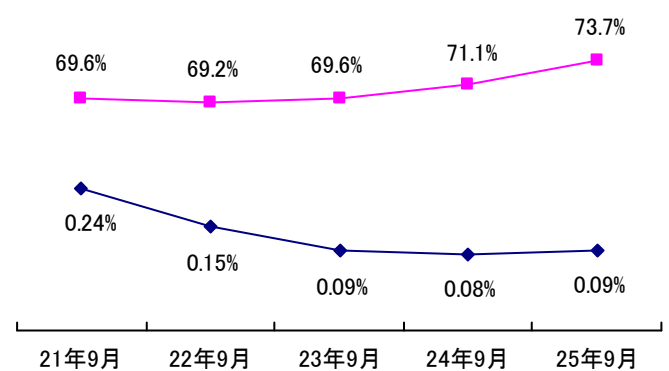
(単位:百万円)

	25年9月		25年3月	24年9月
	25年3月比	24年9月比		
預金(期末残高)	3,570,862	55,985	243,687	3,514,877
うち個人預金	2,631,976	132,447	263,470	2,499,529
預金(期中平均残高)	3,518,307	209,303	265,467	3,309,004

(億円) ■ 預金期末残高 ■ 個人預金期末残高



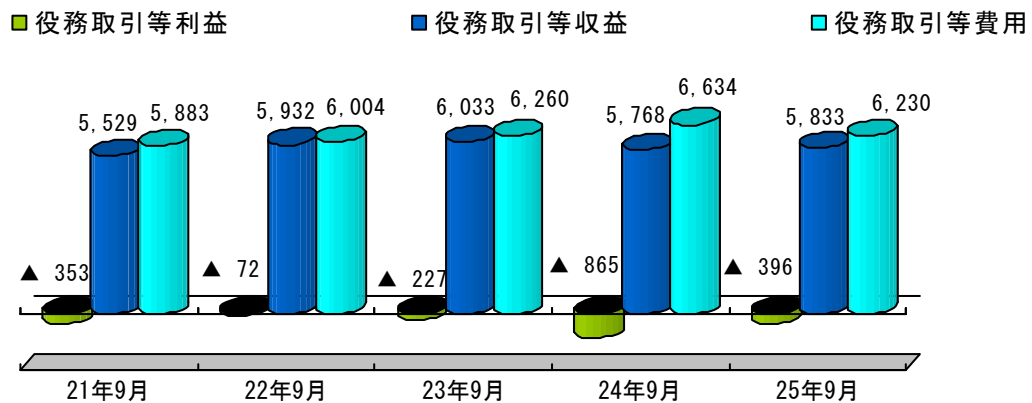
◆ 個人預金比率 ◆ 預金利回り(国内)



## (3) 役務取引等利益

- ・役務取引等利益は、役務取引等費用の減少(4億円)などにより、前年同期比4億円の増加。

(百万円)



## (4) 個人預り資産

- ・個人預り資産期末残高は、前年同期末比2,565億円増加。
- ・投資性商品比率（個人預り資産残高全体に占める割合）は、前年同期末比1.2%低下の9.5%。

(単位：百万円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
個人預り資産残高	2,899,357	114,787	256,501	2,784,570	2,642,856
うち円貨預金	2,622,179	133,255	263,519	2,488,924	2,358,660
うち投資性商品	277,178	△18,468	△7,018	295,646	284,196
うち外貨預金	9,796	△809	△50	10,605	9,846
うち国債等保護預り	34,298	△2,666	△5,482	36,964	39,780
うち投資信託	118,807	△1,888	16,664	120,695	102,143
うち個人年金保険	102,814	△13,757	△19,568	116,571	122,382
うち一時払終身保険	11,460	652	1,417	10,808	10,043
投資性商品比率	9.5%	△1.1%	△1.2%	10.6%	10.7%

## 3. 経営指標の状況【単体】

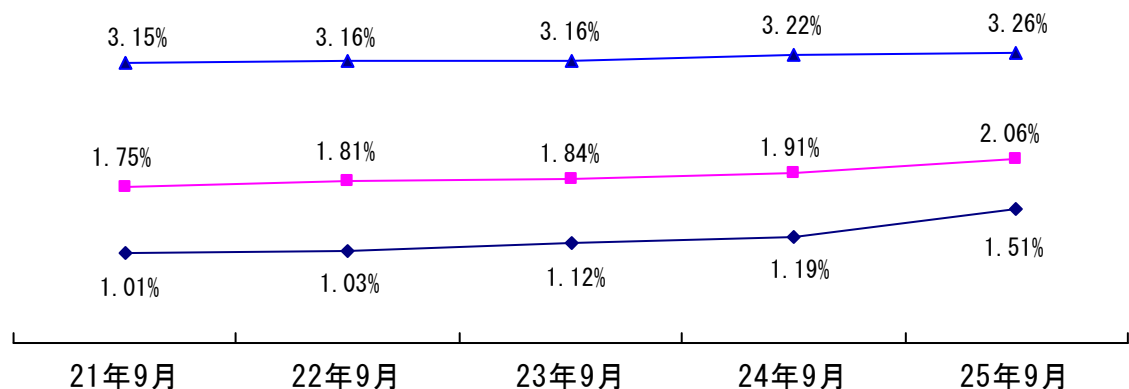
## (1) 利ざや

- ・預貸金利ざや（国内）は、経費率の低下が寄与し2.06%。
- ・総資金利ざや（全体）は、資金運用利回りの上昇および資金調達原価の低下により、前年同期比0.32%拡大し1.51%となり、高水準を維持。

(単位：%)

	25年9月期		24年9月期
		24年9月期比	
預貸金粗利ざや（国内）	3.26	0.04	3.22
預貸金利ざや（国内）	2.06	0.15	1.91
総資金利ざや（全体）	1.51	0.32	1.19

▲ 預貸金粗利ざや(国内)    ■ 預貸金利ざや(国内)    ◆ 総資金利ざや(全体)



## (2) ROE・ROA【単体】

- ・ ROE（中間純利益ベース）は、前年同期比2.76%上昇し、13.18%。
- ・ ROA（中間純利益ベース）は、前年同期比0.16%上昇し、0.73%。

(単位：%)

		25年9月期		24年9月期
		24年9月期比		
ROE	業務純益	22.53	1.14	21.39
	中間純利益	13.18	2.76	10.42
ROA	業務純益	1.25	0.08	1.17
	中間純利益	0.73	0.16	0.57

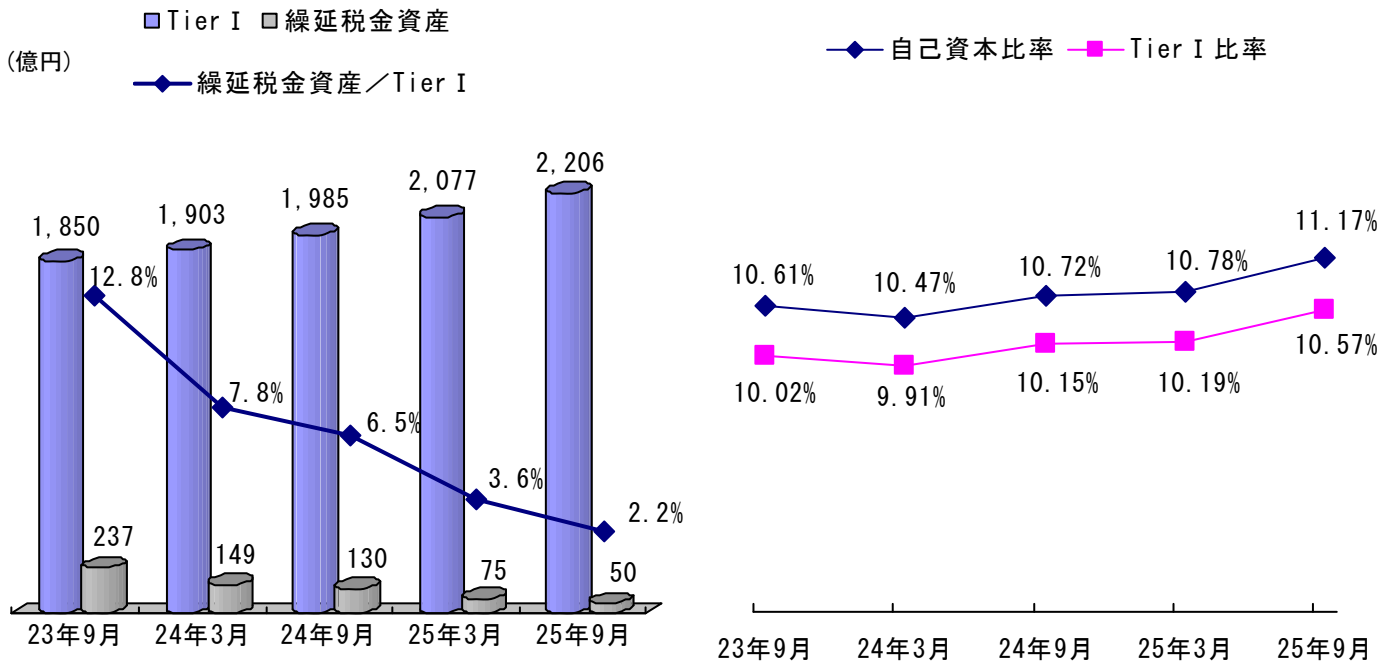
## 4. 自己資本の状況【単体】

- ・ 自己資本比率は、3月末比0.39%上昇し、11.17%。
- ・ Tier I比率は、3月末比0.38%上昇し、10.57%。
- ・ Tier Iに対する繰延税金資産の比率は、繰延税金資産の減少により、3月末比1.4%低下し、2.2%。

※信用リスクは標準的手法、オペレーショナルリスクは基礎的手法により、リスクアセットを算出。

(単位：%)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
自己資本比率(国内基準)	11.17	0.39	0.45	10.78	10.72
うちTier I比率	10.57	0.38	0.42	10.19	10.15





## 5. 有価証券の評価差額の状況【単体】

・有価証券の評価差額は、株式の評価損益の改善に伴う評価差額の増加を主因に  
前年同期末比160億円増加。

(単位：百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
その他有価証券	16,258	4,442	17,269	△1,011
株式	14,138	3,547	14,119	19
債券	65	△12	△14	79
その他	2,054	908	3,163	△1,109

(単位：百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
満期保有目的(含み損益)	△292	△507	215	963

## 6. 平成26年3月期の業績予想

## 【単体】

(単位：百万円)

	26年3月期 通期(予想)
経常収益	106,000
業務純益	43,000
経常利益	37,500
当期純利益	23,000
実質与信費用	4,000

## 【連結】

(単位：百万円)

	26年3月期 通期(予想)
経常収益	115,000
経常利益	38,000
当期純利益	23,100

(注)業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、  
実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 7. 資産の状況【単体】

## (1) 金融再生法開示債権

・開示債権額は3月末比21億円減少。開示債権比率は3月末比0.11%低下し、1.90%。

〔残高推移〕

(単位:百万円、%)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,457	△1,692	△3,280	11,149	12,737
危険債権	23,167	△713	1,162	23,880	22,005
要管理債権	21,087	274	668	20,813	20,419
合計 A	53,712	△2,131	△1,451	55,843	55,163
総与信残高 B	2,825,402	51,501	140,354	2,773,901	2,685,048
総与信残高比 A/B	1.90	△0.11	△0.15	2.01	2.05

〔保全状況〕

(単位:百万円、%)

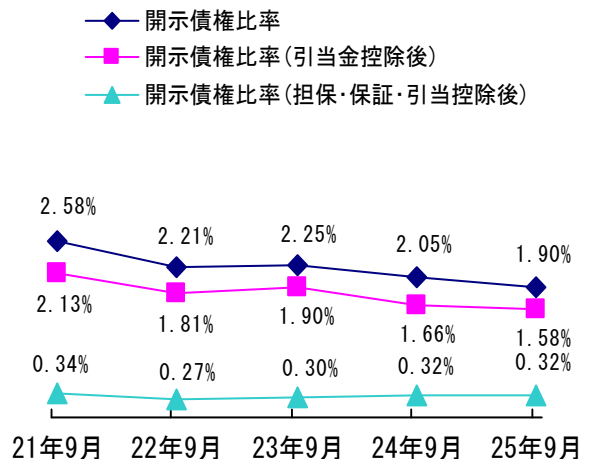
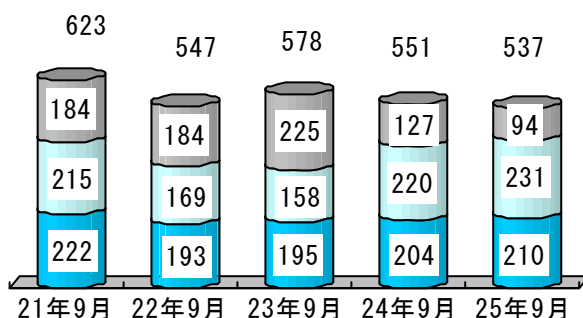
	破産更生債権等	危険債権	要管理債権	債権額合計	24年9月末比
金融再生法開示債権額 A	9,457	23,167	21,087	53,712	△1,451
保全額合計(C+D) B	9,457	21,215	13,811	44,484	△1,996
担保保証等による保全額 C	6,423	17,931	11,267	35,622	△326
貸倒引当金による引当額 D	3,033	3,284	2,544	8,862	△1,670
保全率 (B/A)	100.00	91.57	65.49	82.82	△1.44
担保保証等で保全されていない部分 (A-C) E	3,033	5,236	9,820	18,090	△1,124
上記に対する引当率(D/E)	100.00	62.72	25.91	48.99	△5.82

(参考) 25年3月末

担保保証等で保全されていない部分	3,949	5,220	10,040	19,210
上記に対する引当率	100.00	66.34	24.76	51.53

- (注)1. 破産更生債権等(自己査定上の破綻先・実質破綻先)の担保保証等により保全されていないIV分類債権は部分直接償却を実施しています。なお、今後再生が見込まれる等回収不能額の確定しない先に対しては個別貸倒引当金を計上しております。
2. 危険債権(自己査定上の破綻懸念先)については、過去3算定期間の貸倒実績率に基づき、今後3年間の予想損失率を算出し、担保保証等により保全されていないIII分類債権に予想損失率を乗じて個別貸倒引当金に計上しております。
3. 要管理(先)債権については、過去3算定期間の貸倒実績率に基づき、今後3年間の予想損失率を算出し、対象全債権(I・II分類)に予想損失率を乗じて一般貸倒引当金に計上しております。
4. なお、破綻懸念先及び要管理先で与信額が一定額以上の大口債務者のうち、将来キャッシュフローを合理的に見積ることができる債権については、DCF法により引当金を算出しております。

■ 破産・更生債権及びこれらに準ずる債権  
(億円) □ 危険債権  
■ 要管理債権



## (2) リスク管理債権

(単位:百万円、%)

	25年9月末		24年9月末	25年3月末	24年9月末
		25年3月末比			
破綻先債権額	653	△424	△1,060	1,077	1,713
延滞債権額	31,827	△1,955	△1,037	33,782	32,864
3カ月以上延滞債権額	260	△14	△37	274	297
貸出条件緩和債権額	20,826	287	704	20,539	20,122
合計	53,568	△2,104	△1,429	55,672	54,997
保全率	82.77	△0.50	△1.44	83.27	84.21

## 8. 与信費用の状況【単体】

(単位:百万円、%)

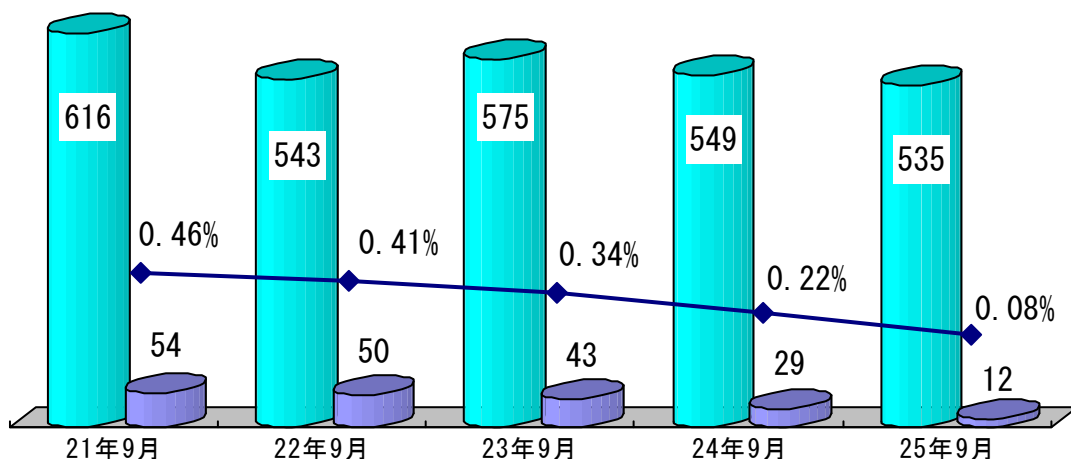
		25年9月末		24年9月末
			24年9月末比	
一般貸倒引当金繰入額	①	—	537	△537
不良債権処理額	②	2,458	△1,392	3,850
貸出金償却		1,426	△97	1,523
個別貸倒引当金繰入額		—	△1,449	1,449
延滞債権等売却損		1,044	233	811
偶発損失引当金繰入額		△11	△77	66
貸倒引当金戻入益	③	927	927	—
償却債権取立益	A	330	△76	406
与信費用	④(=①+②-③)	1,530	△1,782	3,312
実質与信費用	④-A	1,200	△1,705	2,905
貸出金平残		2,719,196	132,380	2,586,816
与信費用比率		0.11	△0.14	0.25
実質与信費用比率		0.08	△0.14	0.22

※与信費用比率=与信費用÷貸出金平残(年率換算)

※実質与信費用比率=実質与信費用÷貸出金平残(年率換算)

(億円)

■ リスク管理債権 ■ 実質与信費用 ◆ 実質与信費用比率



## 9. 配当の状況

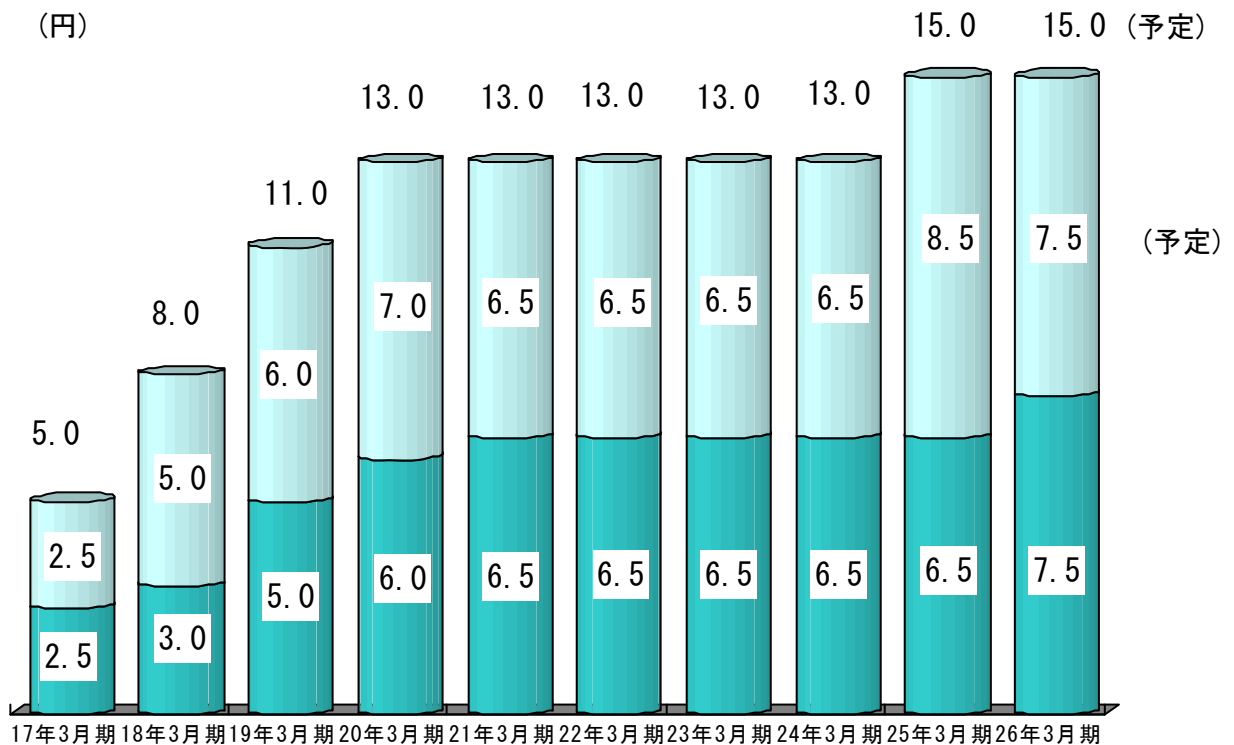
- ・ 中間配当金は、株主の皆様への利益還元と当中間期の業績等を勘案し、  
1株当たり7.5円とさせていただきます。
- また期末配当金につきましても、1株当たり7.5円とし、年間配当金は前年度と同様  
1株当たり15円を予定しております。

	26年3月期		25年3月期 (実績)
		25年3月期比	
1株当たり年間配当金	15円00銭	—	15円00銭
中間配当金	7円50銭	1円00銭	6円50銭

※ 1株当たり年間配当金は予定金額です。

□ 期末配当金

■ 中間配当金



## Ⅱ. 平成26年3月期第2四半期決算の状況

## 1. 損益状況【単体】

(単位：百万円)

	25年9月期		24年9月期
		24年9月期比	
業務粗利益	44,685	3,636	41,049
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	(44,999)	4,113	(40,886)
国内業務粗利益	44,382	3,936	40,446
(除く国債等債券損益)	(44,695)	4,412	(40,283)
資金利益	45,103	3,942	41,161
役務取引等利益	△407	471	△878
その他業務利益	△313	△476	163
うち国債等債券損益	(△313)	△475	(162)
国際業務粗利益	303	△300	603
(除く国債等債券損益)	(303)	△300	(603)
資金利益	240	△314	554
役務取引等利益	11	△1	12
その他業務利益	51	16	35
うち国債等債券損益	(—)	(—)	(—)
経費(除く臨時処理分)	21,061	△98	21,159
人件費	7,841	130	7,711
物件費	11,857	△151	12,008
税金	1,362	△78	1,440
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	23,624	3,735	19,889
(除く国債等債券損益)	23,938	4,212	19,726
一般貸倒引当金繰入額(注)	—	537	△537
業務純益	23,624	3,197	20,427
うち国債等債券損益	△313	△475	162
臨時損益	△1,529	2,777	△4,306
うち貸倒引当金戻入益(注)	927	927	—
うち償却債権取立益	330	△76	406
うち株式等損益(3勘定戻)	44	355	△311
経常利益	22,094	5,975	16,119
特別損益	36	88	△52
うち固定資産処分損益	△52	0	△52
固定資産処分益	33	33	—
固定資産処分損	85	33	52
税引前中間純利益	22,131	6,064	16,067
法人税、住民税及び事業税	7,405	4,013	3,392
法人税等調整額	902	△1,819	2,721
法人税等合計	8,307	2,194	6,113
中間純利益	13,824	3,871	9,953
①一般貸倒引当金繰入額(注)	—	537	△537
②不良債権処理額	2,458	△1,392	3,850
貸出金償却	1,426	△97	1,523
個別貸倒引当金繰入額(注)	—	△1,449	1,449
偶発損失引当金繰入額	△11	△77	66
延滞債権等売却損	1,044	233	811
③貸倒引当金戻入益(注)	927	927	—
(与信費用①+②-③)	1,530	△1,782	3,312

(注) 25年9月期において、一般貸倒引当金の取崩額が個別貸倒引当金繰入額を上回り、貸倒引当金が取崩超過となりましたので、取崩超過額を「臨時損益」の貸倒引当金戻入益に計上しております。

## 損益状況【連結】

(単位：百万円)

	25年9月期		24年9月期
		24年9月期比	
連結粗利益	47,269	3,818	43,451
資金利益	47,323	4,005	43,318
役務取引等利益	46	433	△387
その他業務利益	△100	△620	520
経費（除く臨時処理分）	22,395	△121	22,516
貸倒償却引当費用	1,399	△1,356	2,755
株式等関係損益	22	333	△311
持分法による投資損益	△30	△48	18
その他	△1,063	38	△1,101
経常利益	22,403	5,617	16,786
特別損益	55	113	△58
税金等調整前中間純利益	22,458	5,730	16,728
法人税、住民税及び事業税	7,722	4,102	3,620
法人税等調整額	850	△1,874	2,724
法人税等合計	8,573	2,228	6,345
少数株主損益調整前中間純利益	13,885	3,503	10,382
少数株主利益	38	△120	158
中間純利益	13,846	3,622	10,224

貸倒償却引当費用	1,399	△1,356	2,755
貸出金償却	1,907	△158	2,065
貸倒引当金繰入額（△は戻入益）	△508	△1,198	690
個別貸倒引当金繰入額	522	△1,115	1,637
一般貸倒引当金繰入額（△は戻入益）	△1,031	△85	△946

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)  
+ (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考)

(単位：百万円)

連結業務純益	24,873	2,991	21,882
--------	--------	-------	--------

(注) 連結業務純益 = 連結粗利益 - 連結経費 - 連結一般貸倒引当金繰入額（平成25年9月期は「—」）

(連結対象会社数)

(単位：社)

連結子会社数	8	△1	9
持分法適用関連会社数	1	—	1

## 2. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

	25年9月期		24年9月期
		24年9月期比	
(1) 業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	23,624	3,735	19,889
職員一人当たり(千円)	14,802	2,411	12,391
(2) 業務純益	23,624	3,197	20,427
職員一人当たり(千円)	14,802	2,075	12,727

## 3. 利ざや【単体】

(全店)

(単位：%)

	25年9月期	24年9月期	
		24年9月期比	24年9月期
(1) 資金運用利回 (A)	2.79	0.21	2.58
(イ) 貸出金利回	3.33	0.08	3.25
(ロ) 有価証券利回	0.96	0.60	0.36
(2) 資金調達原価 (B)	1.28	△0.10	1.38
(イ) 預金等利回	0.09	0.00	0.09
(3) 預貸金利ざや	2.04	0.18	1.86
(4) 総資金利ざや (A)－(B)	1.51	0.32	1.19

(国内)

(単位：%)

	25年9月期	24年9月期	
		24年9月期比	24年9月期
(1) 資金運用利回 (A)	2.81	0.20	2.61
(イ) 貸出金利回	3.35	0.04	3.31
(ロ) 有価証券利回	0.92	0.60	0.32
(2) 資金調達原価 (B)	1.26	△0.11	1.37
(イ) 預金等利回	0.09	0.01	0.08
(3) 預貸金利ざや	2.06	0.15	1.91
(4) 総資金利ざや (A)－(B)	1.55	0.32	1.23

## 4. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	25年9月期	24年9月期	
		24年9月期比	24年9月期
国債等債券損益 (5 勘定戻)	△313	△475	162
売却益	1	△63	64
償還益	271	56	215
売却損	177	177	—
償還損	409	292	117
償却	—	—	—
株式等損益 (3 勘定戻)	44	355	△311
売却益	44	△27	71
売却損	—	—	—
償却	—	△382	382

## 5. 自己資本比率（国内基準）

## 【単体】

(単位：百万円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
	%	25年3月末比	24年9月末比		
(1) 自己資本比率	11.17	0.39	0.45	10.78	10.72
(2) Tier I	220,674	12,909	22,149	207,765	198,525
(3) Tier II	13,036	296	822	12,740	12,214
(4) 控除項目(△)	547	△204	△536	751	1,083
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	233,164	13,410	23,508	219,754	209,656
(6) リスクアセット等	2,085,858	47,367	131,536	2,038,491	1,954,322

## 【連結】

(単位：百万円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
	%	25年3月末比	24年9月末比		
(1) 自己資本比率	11.15	0.41	0.46	10.74	10.69
(2) Tier I	222,809	13,047	22,371	209,762	200,438
(3) Tier II	13,187	281	816	12,906	12,371
(4) 控除項目(△)	547	△204	△536	751	1,083
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	235,450	13,534	23,725	221,916	211,725
(6) リスクアセット等	2,110,050	45,042	130,664	2,065,008	1,979,386

## 6. ROE【単体】

(単位：%)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
業務純益ベース	22.53	0.13	1.14	22.40	21.39
当期(中間)純利益ベース	13.18	2.08	2.76	11.10	10.42



## Ⅲ. 貸出金等の状況

## 資産内容の開示における各種基準の比較

## 【単体】

(平成 25 年 9 月末)

(単位：百万円)

## 開示基準別の分類・保全状況

自己査定結果(債務者区分別) 対象:貸出金等与信関連債権					金融再生法の開示基準 対象:要管理債権は貸出金のみ、その他は貸出金等与信関連債権および当社保証付私募債				リスク管理債権 対象:貸出金	
区 分 与信残高	分 類				区 分 与信残高	担保・保証	引当額	保全率	区 分	残 高
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類						
破綻先 730 (241)	328	401	—	— (241)	破産更生債権およびこれらに準ずる債権 9,457	6,423	3,033	100%	破綻先債権	653
実質破綻先 8,727 (2,792)	4,065	4,661	—	— (2,792)	危険債権 23,167	17,931	3,284	91.57%	延滞債権	31,827
破綻懸念先 23,167 (3,284)	12,799	8,416	1,951 (3,284)	—	要管理債権 21,087	11,267	2,544	65.49%	3か月以上延滞債権	260
要 注 意 先	要管理先 32,292	1,032	31,259	—	小計 53,712	35,622	8,862	82.82%	貸出条件緩和債権	20,826
	要管理先以外の 要留意先 215,913	41,893	174,020	—	正常債権 2,771,689				合計	53,568
正常先 2,544,371	2,544,371	—	—	—	合計 2,825,402					
合計 2,825,202 (6,317)	2,604,490	218,759	1,951 (3,284)	— (3,033)						

(注1) 貸出金等与信関連債権：貸出金・支払承諾見返・外国為替・貸付有価証券・貸出金に準ずる仮払金・貸出金未収利息

(注2) 自己査定結果(債務者区分別)における( )内は分類額に対する引当額であります。

## 1. リスク管理債権の状況

部分直接償却(25年9月末 単体:2,140百万円 連結:2,777百万円)実施後

未収利息不計上基準(自己査定の破綻懸念先、実質破綻先、破綻先に対する未収利息は全額不計上)

## 【単体】

(単位:百万円、%)

		25年9月末	25年3月末比	24年9月末比	25年3月末	24年9月末
リスク管理債権	破綻先債権額	653	△424	△1,060	1,077	1,713
	延滞債権額	31,827	△1,955	△1,037	33,782	32,864
	3カ月以上延滞債権額	260	△14	△37	274	297
	貸出条件緩和債権額	20,826	287	704	20,539	20,122
	合計	53,568	△2,104	△1,429	55,672	54,997

貸出金残高(末残)	2,806,589	51,194	139,574	2,755,395	2,667,015
-----------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

貸出金残高比	破綻先債権額	0.02	△0.01	△0.04	0.03	0.06
	延滞債権額	1.13	△0.09	△0.10	1.22	1.23
	3カ月以上延滞債権額	0.00	△0.00	△0.01	0.00	0.01
	貸出条件緩和債権額	0.74	△0.00	△0.01	0.74	0.75
	合計	1.90	△0.12	△0.16	2.02	2.06

## 【連結】

(単位:百万円、%)

		25年9月末	25年3月末比	24年9月末比	25年3月末	24年9月末
リスク管理債権	破綻先債権額	1,052	△268	△827	1,320	1,879
	延滞債権額	36,035	△1,728	△1,638	37,763	37,673
	3カ月以上延滞債権額	260	△14	△37	274	297
	貸出条件緩和債権額	20,826	287	704	20,539	20,122
	合計	58,175	△1,722	△1,797	59,897	59,972

貸出金残高(末残)	2,804,484	49,583	137,351	2,754,901	2,667,133
-----------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

貸出金残高比	破綻先債権額	0.03	△0.01	△0.04	0.04	0.07
	延滞債権額	1.28	△0.09	△0.13	1.37	1.41
	3カ月以上延滞債権額	0.00	△0.00	△0.01	0.00	0.01
	貸出条件緩和債権額	0.74	△0.00	△0.01	0.74	0.75
	合計	2.07	△0.10	△0.17	2.17	2.24

## 2. リスク管理債権に対する引当率

## 【単体】

(単位：百万円、%)

	25年9月末	25年3月末比		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
リスク管理債権額 (A)	53,568	△2,104	△1,429	55,672	54,997
担保・保証等 (B)	35,604	△1,000	△307	36,604	35,911
貸倒引当金 (C)	8,736	△1,021	△1,667	9,757	10,403
引当率 (C/A)	16.30	△1.22	△2.61	17.52	18.91
保全率 (B+C)/(A)	82.77	△0.50	△1.44	83.27	84.21

## 【連結】

(単位：百万円、%)

	25年9月末	25年3月末比		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
リスク管理債権額 (A)	58,175	△1,722	△1,797	59,897	59,972
担保・保証等 (B)	36,804	△687	377	37,491	36,427
貸倒引当金 (C)	10,819	△948	△2,688	11,767	13,507
引当率 (C/A)	18.59	△1.05	△3.93	19.64	22.52
保全率 (B+C)/(A)	81.86	△0.37	△1.40	82.23	83.26

## 3. 貸倒引当金等の状況

## 【単体】

(単位：百万円)

	25年9月末	25年3月末比		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
貸倒引当金	23,676	△2,230	△3,836	25,906	27,512
一般貸倒引当金	17,290	△1,125	△2,330	18,415	19,620
個別貸倒引当金	6,385	△1,105	△1,506	7,490	7,891
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

## 【連結】

(単位：百万円)

	25年9月末	25年3月末比		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
貸倒引当金	28,277	△2,005	△4,576	30,282	32,853
一般貸倒引当金	19,123	△1,113	△2,231	20,236	21,354
個別貸倒引当金	9,153	△892	△2,346	10,045	11,499
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

## 4. 金融再生法開示債権

## 【単体】

(単位：百万円)

	25年9月末	25年3月末比		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,457	△1,692	△3,280	11,149	12,737
危険債権	23,167	△713	1,162	23,880	22,005
要管理債権	21,087	274	668	20,813	20,419
合計 (A)	53,712	△2,131	△1,451	55,843	55,163

## 5. 金融再生法開示債権の保全状況

## 【単体】

(単位：百万円、%)

	25年9月末	25年3月末比		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
保全額 (B)	44,484	△2,048	△1,996	46,532	46,480
貸倒引当金	8,862	△1,037	△1,670	9,899	10,532
特定債務者引当金	—	—	—	—	—
担保保証等	35,622	△1,011	△326	36,633	35,948
保全率 (B)/(A)	82.82	△0.50	△1.44	83.32	84.26

## 6. 業種別貸出状況等

## ①業種別貸出金【単体】

(単位：百万円)

	25年9月末	25年3月末比	24年9月末比	25年3月末	24年9月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	2,806,589	51,194	139,574	2,755,395	2,667,015
製造業	60,968	△1,330	△490	62,298	61,458
農業、林業	6,324	△117	△467	6,441	6,791
漁業	741	△55	△62	796	803
鉱業、採石業、砂利採取業	20	10	—	10	20
建設業	26,368	△3,308	△4,403	29,676	30,771
電気・ガス・熱供給・水道業	8,115	963	△34	7,152	8,149
情報通信業	1,916	415	452	1,501	1,464
運輸業、郵便業	14,199	△95	△721	14,294	14,920
卸売業、小売業	51,007	△3,595	△5,960	54,602	56,967
金融業、保険業	68,801	△2,548	2,097	71,349	66,704
不動産業、物品賃貸業	91,703	△1,410	△7,464	93,113	99,167
各種サービス業	52,703	△990	△1,821	53,693	54,524
国・地方公共団体	21,588	△9,810	△2,261	31,398	23,849
その他	2,402,136	73,064	160,708	2,329,072	2,241,428

## ②業種別リスク管理債権【単体】

(単位：百万円)

	25年9月末	25年3月末比	24年9月末比	25年3月末	24年9月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	53,568	△2,104	△1,429	55,672	54,997
製造業	8,136	△531	△449	8,667	8,585
農業、林業	—	—	△10	—	10
漁業	70	—	—	70	70
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—	—
建設業	2,472	△231	△115	2,703	2,587
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	△7	—	7
情報通信業	142	△79	△79	221	221
運輸業、郵便業	408	△20	△99	428	507
卸売業、小売業	6,720	△111	△206	6,831	6,926
金融業、保険業	—	—	—	—	—
不動産業、物品賃貸業	7,455	△207	△272	7,662	7,727
各種サービス業	4,935	△514	100	5,449	4,835
国・地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	23,227	△411	△289	23,638	23,516

## ③個人ローン残高【単体】

(単位：百万円)

	25年9月末	25年3月末比		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
個人ローン残高	2,398,876	71,547	156,880	2,327,329	2,241,996
うち住宅ローン残高	1,942,062	18,392	55,641	1,923,670	1,886,421
うちその他ローン残高	456,813	53,154	101,239	403,659	355,574

## ④中小企業等貸出比率【単体】

(単位：%)

	25年9月末	25年3月末比		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
中小企業等貸出比率	95.75	0.45	0.37	95.30	95.38

## 7. 国別貸出状況等

## ①特定海外債権残高【単体】

該当ございません。

## ②アジア向け貸出金【単体】

該当ございません。

## 8. 預金、貸出金の残高【単体】

(単位：百万円)

	25年9月	25年3月比		25年3月	24年9月
		25年3月比	24年9月比		
預金 (期末残高)	3,570,862	55,985	243,687	3,514,877	3,327,175
(平均残高)	3,518,307	209,303	265,467	3,309,004	3,252,840
貸出金 (期末残高)	2,806,589	51,194	139,574	2,755,395	2,667,015
(平均残高)	2,719,196	101,188	132,380	2,618,008	2,586,816

## 9. 店舗数

(単位：店)

	25年9月末	25年3月末比		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
店舗数	128	—	—	128	128

## IV. 時価のある有価証券の評価差額

## 1. 評価差額

## 【単体】

(単位：百万円)

	25年9月末				25年3月末				24年9月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	75,499	16,258	17,727	1,469	77,761	11,816	13,205	1,389	134,946	△1,011	4,841	5,853
株式	40,545	14,138	15,507	1,368	37,010	10,591	11,490	899	26,448	19	4,515	4,495
債券	18,253	65	74	8	21,202	77	79	1	91,076	79	92	13
その他	16,701	2,054	2,146	92	19,549	1,146	1,635	488	17,421	△1,109	234	1,344

- (注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。  
 2. 時価のある子会社・関連会社株式は該当がないため記載しておりません。  
 3. 「評価差額」および「含み損益」は、期末時点の時価と取得原価との差額を計上しております。  
 4. 満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	25年9月末				25年3月末				24年9月末			
	帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的の債券	145,265	△292	3	295	145,306	215	239	24	145,347	963	963	—

## 【連結】

(単位：百万円)

	25年9月末				25年3月末				24年9月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	76,293	16,830	18,300	1,469	78,470	12,303	13,692	1,389	135,420	△759	5,095	5,854
株式	40,836	14,332	15,700	1,368	37,289	10,772	11,672	899	26,642	115	4,612	4,497
債券	18,253	65	74	8	21,202	77	79	1	91,076	79	92	13
その他	17,203	2,432	2,525	92	19,978	1,452	1,941	488	17,701	△953	390	1,344

- (注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。  
 2. 時価のある子会社・関連会社株式は該当がないため記載しておりません。  
 3. 「評価差額」および「含み損益」は、期末時点の時価と取得原価との差額を計上しております。  
 4. 満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	25年9月末				25年3月末				24年9月末			
	帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的の債券	145,265	△292	3	295	145,306	215	239	24	145,347	963	963	—

## V. 退職給付関連

### 1. 退職給付費用に関する事項

#### 【単体】

(単位：百万円)

区 分	25年9月期	24年9月期
勤務費用	307	283
利息費用	196	189
期待運用収益	△268	△208
過去勤務債務の費用処理額	8	8
数理計算上の差異の費用処理額	12	334
その他（臨時に支払った割増退職金等）	—	—
退職給付費用	257	607

#### 【連結】

(単位：百万円)

区 分	25年9月期	24年9月期
勤務費用	327	304
利息費用	196	189
期待運用収益	△268	△208
過去勤務債務の費用処理額	8	8
数理計算上の差異の費用処理額	12	334
その他（臨時に支払った割増退職金等）	—	—
退職給付費用	276	628

(注) 簡便法を採用している連結子会社の退職給付費用は、一括して「勤務費用」に含めて計上しております。